

「地域経済分析システム(RESAS:リーサス)」の 高校・大学等への出前講座・ワークショップについて

平成27年10月6日

内閣官房 まち・ひと・しごと創生本部事務局
内閣府地方創生推進室

内閣官房(まち・ひと・しごと創生本部事務局)及び内閣府地方創生推進室は、「地域経済分析システム(RESAS:リーサス)」を学生の方々にも積極的に活用していただくため、高校や大学等での「出前講座」を開催することとしました。RESAS の操作方法の説明のみならず、故郷や自らの地域について「楽しみながら」考えるワークショップも併せて行います。

本日(6日)の東京・品川女子学院での「出前講座」を皮切りに、NPO 法人「僕らの一歩が日本を変える。」のご協力もいただきつつ、ご要望に応じて、全国各地で開催していく予定です。

1. 開催趣旨

地域経済分析システム(RESAS:リーサス)は、地方自治体による様々な取り組みを情報面・データ面から支援するために本年4月より提供を開始したのですが、一部のデータを除いて一般公開していることから、一般の方々、とりわけ、地域の未来を担う学生の方々に、RESAS を使うことで、自分の地域や故郷の現状、そして未来がどうなろうとしているのか、知っていただきたいと考えています。

学生の方々への RESAS の普及については、既にご案内の通り、RESAS を活用して政策アイデアを募集する「地方創生☆政策アイデアコンテスト 2015」(<http://nkbp.jp/resas2015>)を実施しているところですが、学生の方々に対しては、そもそも RESAS とは何かということについて知っていただく機会がほとんど提供できていないのが現状です。

そこで、内閣官房及び内閣府では、RESAS の操作方法の説明のみならず、故郷や自らの地域について楽しみながら考えていただくワークショップを、政府担当者が高校や大学を訪問させていただき「出前講座」という形式で学生の皆様への RESAS の普及を図っていかうと考えています。本日10月6日(火)、東京都品川区の学校法人 品川女子学院での「出前講座」を機に、ご要望に応じて、全国各地で同様の講座を提供させていただき予定です。

また、今回の品川女子学院での「出前講座」を皮切りに、今後の RESAS の学生への普及に関しては、NPO 法人「僕らの一歩が日本を変える。」(代表理事:後藤寛勝氏)のご協力をいただくことになっています(www.boku1.org)。

2. 品川女子学院「出前講座」概要

- (1)日時 : 平成27年10月6日(火) 16:00~17:50
- (2)場所 : 学校法人 品川女子学院 CAI 教室
〒140-8707 東京都品川区北品川3丁目3-12
(<http://www.shinagawajoshigakuin.jp/04area/index.html>)
- (3)対象 : 高校1年生~2年生(15~20名が参加予定)
- (4)テーマ: 「RESAS でデザインする、2020年の東京。」

3. 今後の「出前講座」の予定

- (1)茨城大学
 - 日時 : 10月14日(水)説明会、10月28日(水)進捗フォロー
 - 場所 : 茨城大学(茨城県水戸市)人文学部(西野由希子教授)
- (2)昭和女子大学
 - 日時 : 10月16日(金)13:10~14:40
 - 場所 : 昭和女子大学(東京都世田谷区)(八代尚宏教授)

※ 取材をご希望のプレスの方は、下記の内閣官房・内閣府の担当者までご相談ください。

以 上

【お問い合わせ先】

内閣官房 まち・ひと・しごと創生本部事務局
内閣府地方創生推進室
担当 松本、堀口、大村
電話:03-3581-4541